

令和2年度 理科

教科	理科	科目	地学基礎	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	「地学基礎 改訂版」 (啓林館)						
副教材等	セミナー地学基礎 (第一学習社)、地学図録 (数研出版)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・学習を通じて科学的な自然観や倫理観を養い、科学的に探求する能力と態度を育てるために、毎時間の授業で、常に目的意識を持って受けることが望ましい。
- ・授業の中だけでなく、日常生活の中の様々な場面で、知識を活用する力や新しい見方を得ることにより、豊かな考え方、感じ方を身につける。

2 学習の到達目標

科学的な自然観や倫理観を養い、生徒の意欲を喚起し、科学的に探求する能力と態度を育てることにより、知識の習得に終わらず、知識を活用し自ら考える力をつけることを目標とする。

3 学習評価 (評価規準と評価方法)

観点	a: 関心・意欲・態度	b: 思考・判断・表現	c: 観察・実験の技能	d: 知識・理解
観点の趣旨	われわれの身の回りにある自然現象に興味や関心を持ち、またそれらから環境に関しても考えようとする態度を身につけている。	科学に関する与えられた課題をこなすだけでなく、自ら課題を見だし、解決を目指し思考を深め、適切に判断し、工夫する能力を見につける。	実習に関する器具をきちんと取り扱うことが出来、実習で得られる様々な現象を見逃さない観察力を見につけている。	身の回りにある自然現象や出来事、また地球上の環境問題や災害に関する知識を総合的に見につけている。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に向かう姿勢 ・内容に関する関心 ・提出物の状況 ・自己評価 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決学習 ・学習取り組みレポート ・提出物 	<ul style="list-style-type: none"> ・実習器具などの取り扱い ・グループワークの取り組み ・実習結果のまとめのプリント 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・小テスト ・提出物

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	評価のポイント	主な評価の観点				単元（題材）の評価基準	評価方法
				a	b	c	d		
4月	宇宙の構成	宇宙における地球 太陽	<ul style="list-style-type: none"> 宇宙がいかにかに誕生したか、銀河の構造や分布について理解したか。 太陽を含む恒星について構造や進化の過程を理解したか。 		○		○	b: 宇宙に関する与えられた課題をこなすだけでなく、自ら課題を見だし、解決を目指し思考を深め、適切に判断し、工夫する能力を見につける。 d: 宇宙や太陽に関する知識を総合的に見につけている。	<ul style="list-style-type: none"> 課題解決学習 学習取り組みレポート 提出物 定期考査 小テスト 提出物
5月	太陽系と太陽	太陽系の中の地球	<ul style="list-style-type: none"> 太陽系の中の惑星や衛星についてその特徴を理解できたか。 		○		○	b: 太陽系に関する与えられた課題をこなすだけでなく、自ら課題を見だし、解決を目指し思考を深め、適切に判断し、工夫する能力を見につける。 d: 太陽系に関する知識を総合的に見につけている。	<ul style="list-style-type: none"> 課題解決学習 学習取り組みレポート 提出物 定期考査 小テスト 提出物
6月	活動する地球	地球の姿 火山活動と地震	<ul style="list-style-type: none"> 地球の大きさの測定方法、地球内部の層構造にやプレートについて理解し、それが大山脈の形成にどう関わっていくか理解できたか。 マグマの種類の違いにより火山地形がどう変化するかが理解出来たか。 		○	○		b: 地球に関する与えられた課題をこなすだけでなく、自ら課題を見だし、解決を目指し思考を深め、適切に判断し、工夫する能力を見につける。 c: 地球の様々な調査に関する器具をきちんと取り扱うことが出来、実習で得られる様々な現象を見逃さない観察力を見につけている。 d: 火山地形に関する知識を総合的に見につけている。	<ul style="list-style-type: none"> 課題解決学習 学習取り組みレポート 提出物 実習器具などの取り扱い グループワークの取り組み 実習結果のまとめのプリント 定期考査 小テスト 提出物
7月	移り変わる地球	地層や岩石と地質構造 地球環境と生物界の変遷	<ul style="list-style-type: none"> 地震の発生のメカニズムをはじめとして地震に関する知識が理解出来たか。 化石による対比を行い、地史を組み立て、地質時代の古環境を推定することが出来るか。 地質時代の古生物界の変遷の様子がわかったか 	○			○	a: 地質構造に興味や関心を持ち、またそれらから環境に関しても考えようとする態度を身につけている。 b: 地層や地質時代に関する与えられた課題をこなすだけでなく、自ら課題を見だし、解決を目指し思考を深め、適切に判断し、工夫する能力を見につける。 c: 地質調査に関する器具をきちんと取り扱うことが出来、実習で得られる様々な現象を見逃さない観察力を見につけている。 d: 地震や地質時代に関する知識を総合的に見につけている。	<ul style="list-style-type: none"> 授業に向かう姿勢 内容に関する関心 提出物の状況 自己評価 課題解決学習 学習取り組みレポート 提出物 実習器具などの取り扱い グループワークの取り組み 実習結果のまとめのプリント 定期考査 小テスト 提出物

8月	大気 の 構造	地球の 熱収支	・太陽エネルギーにより地表が変化している事が理解できたか。	○	○	○	b: 地球の熱収支に関する与えられた課題をこなすだけでなく、自ら課題を見だし、解決を目指し思考を深め、適切に判断し、工夫する能力を見につける。 d: 身の回りにある熱エネルギーに関する知識を総合的に見につけている。	・課題解決学習 ・学習取り組みレポート ・提出物 ・定期考査 ・小テスト ・提出物
9月	大気と海洋・自然と共生	大気と海洋の運動 地球環境の科学 日本の自然環境	・地球の大気圏の分類とその特徴を理解できたか。 ・地球の海洋の分類とその特徴を理解できたか。 ・地球温暖化やオゾン層の破壊について、そのシステムと影響が理解出来たか。 ・自然災害やその防災について理解できたか。	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a: 自然に興味や関心を持ち、またそれらから環境に関しても考えようとする態度を身につけている。 b: 大気や海洋に関する与えられた課題をこなすだけでなく、自ら課題を見だし、解決を目指し思考を深め、適切に判断し、工夫する能力を見につける。 d: 身の回りにある自然に関する知識を総合的に見につけている。	・授業に向かう姿勢 ・内容に関する関心 ・提出物の状況 ・自己評価 ・課題解決学習 ・学習取り組みレポート ・提出物 ・定期考査 ・小テスト ・提出物

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断・表現

c: 観察・実験の技能 d: 知識・理解

※ 年間指導計画（例）作成上の留意点

- ・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。